

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成29年4月13日(2017.4.13)

【公開番号】特開2015-230771(P2015-230771A)

【公開日】平成27年12月21日(2015.12.21)

【年通号数】公開・登録公報2015-080

【出願番号】特願2014-115220(P2014-115220)

【国際特許分類】

H 01 R 13/42 (2006.01)

H 01 R 13/652 (2006.01)

H 01 R 13/639 (2006.01)

H 01 R 13/405 (2006.01)

【F I】

H 01 R 13/42 A

H 01 R 13/652

H 01 R 13/639 Z

H 01 R 13/405

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月7日(2017.3.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0037

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0037】

上述した実施の形態において、グランド部材80の主部90に形成される孔94及び突起収容部96は、グランド部材80のピッチ方向における中心を通り且つ前後方向に延びる直線に対して線対称に配置されていたが、同一構造のコンタクト部材20U, 20Lをグランド部材80と組み合わせて、上下左右において対称な構造を持たせるためであり、そのような必要がない場合には、孔94及び突起収容部96は、線対称に配置されてもよい。